

R5-09 PC の GUI とは

あまりなじみのない言葉ですが GUI という言葉をお聞きになったことはあると思います。PC に限らず物事を処理するときにはいかに分かりやすく表現できるかは PC にとっても非常に重要なことです。誰でもマウスを利用してクリックするだけで様々な操作が出来ますが、初めの頃 PC の基本はキーボード操作で処理をすることが一般的でした。その操作や専門用語を知らなくても PC 操作ができることが GUI の基本的な考えです。そのほかにどんなことが考えられるかを改めて確認します。

1 GUI (Graphical User Interface) とは

インターフェース (interface) とは、もともと”接点”や”境界面”を意味する言葉です。IT 用語としてよく使われています。コンピューターシステムにおける接続する部分を指して使われ、情報のやりとりなど USB なども該当します。人とコンピューター、コンピューターとコンピューターの接点はインターフェースといえますが、人と人との接点は該当しません。

Web サイトやアプリでいうとフォントやボタン、レイアウトなどの画面上の情報のすべてを指します。UI は iPhone をはじめとしたスマートフォンの普及で注目されるようになりました。違和感なく使用することができる、ボタンなどはわかりやすく見つけることができるなど、UI の配慮を考えようとするときに UX を考える必要がでてくるため、一緒に語られることが多いですが、考え方としては UX の中に UI がある、という位置づけです。

(UX (User Experience) とは、ある製品やサービスとの関わりを通じて利用者が得る体験およびその印象の総体。使いやすさのような個別の性質や要素だけでなく利用者対象物の出会いから別れまでの間に生まれる経験の全体が含まれます)

2 GUI について具体的考え方

例えば、WEB デザイナーたちは画面のビジュアルが分かりにくかったり配色センスが悪かったりすると「この UI は微妙だね...」といった会話があります。

視覚的にとらえながら操作する GUI では、レイアウト、文字のフォント、メニューやバナーをいかに見やすく使いやすいデザインにするかが大切といえます。

具体的には次のような事例があります。

【ウィンドウ】 モニタ上で各種アプリやインターネットページなどの表示を管理するスペース

【メニュー】 ディスプレイ上に表示される選択肢。アプリや OS のコマンドを実行できる項目一覧

【アイコン】 アプリをイラストマークによって表現したもの。

アイコンを選んで開くとアプリが起動される

【ボタン】 アイコンの一種で、各種処理を実行できるマーク

3 GUI の歴史

IT 時代となった昨今、GUI の技術は欠かせないものになっていますが、実際に「GUI とはどんな技術？」と聞かれると曖昧に理解して説明ができない方も多いかもしれません。

GUI の始まりは先述した通り、Apple 社の代表的なパソコン「Macintosh (マッキントッシュ)」通

称 Mac (マック) による開発技術です。

キーボード操作が当たり前だったコンピューターは、ある程度 CUI 知識がある人だけのものでした。しかし、これではパソコンを広い範囲に普及することができないと感じた Apple 社は、GUI を作り出したのです。マウスを動かすことでパソコン操作できる Mac は、当時かなり革新的でユーザーからもあついで支持を得ていました。

このことから、Microsoft 社も GUI の開発に乗り出し、瞬く間に広まって現代の主流インターフェイスとなったのです。

4 GUI の功罪

IT 時代となった昨今、GUI の技術は欠かせないものになっていますが、実際に「GUI とはどんな技術？」と聞かれると曖昧に理解して説明ができない方も多いかもかもしれません。

マウスを動かすことでパソコン操作できる Mac は、当時かなり革新的でユーザーからもあついで支持を得ていました。

GUI の登場によってパソコンが一気に身近なものとなりましたが、実はメリットだけではなくデメリットもあります。

GUI のメリットは何とんでも「分かりやすさと使いやすさ」でしょう。

目で見えたものがそのまま結果に繋がるため、ユーザーにとって非常に分かりやすく操作も快適です。CUI のように文字羅列による表示や操作だと、視覚的にも分かりづらくコンピューターに対し抵抗を感じる人も多いでしょう。

(CUI (Character-based User Interface) とはコンピューターにおいて、キーボード入力と文字表示のみを用いた、ソフトウェアの操作。キーボードでコマンド名を入力して操作する方法などを言います)

しかし、GUI はコンピューターに詳しくない人でも分かりやすい画像で直感的にマウスや指で操作できるため、万人にやさしいインターフェイスといえます。このように、GUI は一見非常にシンプルな構造に感じられますが、実はとても複雑な構造をしているのです。

GUI が組み込まれることで大きなデータになりやすいため、HDD などのストレージがオーバーしやすかったり大容量のメモリーが必要になったりします。

これが GUI の大きなデメリットといえるでしょう。

5 GUI のとらえ方

これまで説明しながら GUI の重要性はある程度理解できても、我々 PC 利用者にとってどのように活用するかとか、それをどうクリアしているかと言われると全く返答できないことを理解します。テーマとして取り上げたものの説明や重要性をアピールすることの難しさを感じたと反省します。

この先、PC を取り巻く利用の上で何がどう解りやすく進化したかに気が付くようになれば幸いです。